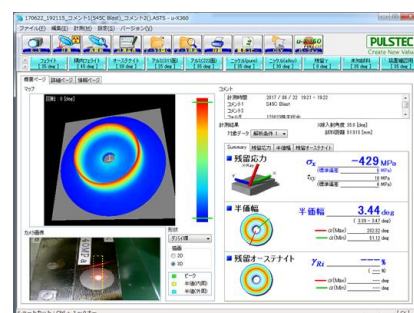


## 残留応力の予測手法と X 線回折法による計測・評価

残留応力は製品の信頼性、耐久性に大きな影響を与える因子の一つであり、残留応力の評価は重要であります。そのため種々の方法で残留応力の計測が試みられています。本セミナーは残留応力についての知見を深めて頂くことを目的として残留応力の予測手法、さらに X 線回折法による計測例を紹介します。講師は熊本大学で仕上げ加工により生じる残留応力の予測法の研究を実施されていらっしゃる黒田先生、X 線回折法によるコンパクトな計測装置を開発されたパルステック工業の内山先生にお願いしております。残留応力を計測されたい企業の方や残留応力対策を実施したい企業の方向けのセミナーとなっております。



### 【 概要 】

日 時：令和5年1月19日（木）13:00～16:30

場 所：福岡県工業技術センター機械電子研究所 実験 A 棟 2 階 研修室  
(北九州市八幡西区則松 3-6-1)

参加費：無料

定 員：40名

主 催：福岡県工業技術センター 機械電子研究所

### 【 内容 】

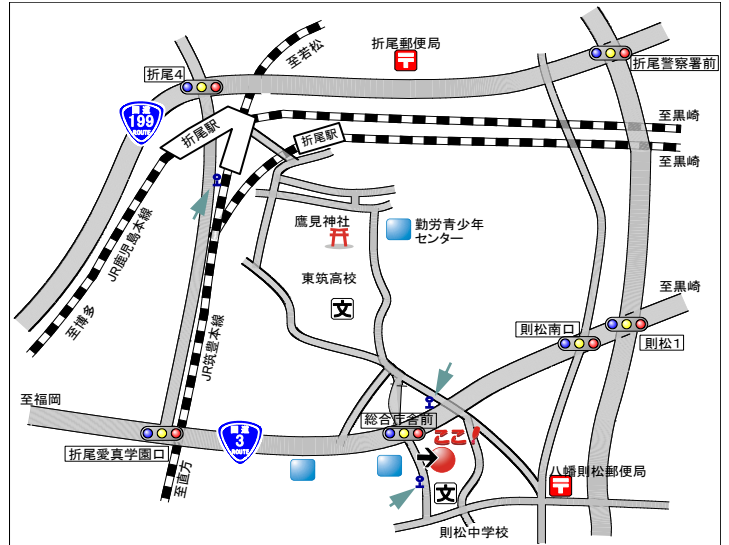
1. 主催者挨拶 福岡県工業技術センター機械電子研究所所長 石田 康弘
2. 疲労モデリングのための仕上げ加工制御によるステンレス鋼の残留応力予測事例  
講師：熊本大学 大学院先端科学研究部(工) 准教授 黒田 雅利先生
  - 1) 疲労のモデリングについて
  - 2) 残留応力予測事例の紹介
3. 2次元検出器を搭載した X 線残留応力測定原理と産業界への活用事例紹介  
講師：パルステック工業株式会社 技術部 X 線応用装置課 主査 内山 宗久先生
  - 1) 測定原理について
  - 2) 活用事例の紹介
4. セミナー終了後、希望者のみ X 線回折装置見学

## 残留応力の予測手法とX線回折法による計測・評価（申込方法）

会社、住所、氏名、所属、電話番号、メールアドレス、装置見学希望の有無をご記入の上、令和5年 1月 13日（金）までに次の宛先へメールまたはFAXでお申込ください。お申込受付後、担当者から確認のメールを差し上げます。

### 【申込・問い合わせ先】

福岡県工業技術センター  
機械電子研究所 機械技術課  
（担当：内野）  
Tel：093(691)0260  
Fax: 093(691)0252  
E-mail: muchino@fitc.pref.fukuoka.jp  
<http://www.fitc.pref.fukuoka.jp>



### 【会場へのアクセス】

- 折尾駅より 徒歩約 15 分、車で約 5 分
- 西鉄バスをご利用の場合 折尾駅西口より〔74 番〕  
西鉄黒崎バスセンター行（則松中学校前下車徒歩 1 分）〔77 番〕  
香月営業所行／小嶺車庫行（則松小学校前下車徒歩 1 分）
- 都市高速黒崎出口より 車で約 20 分

FAX にて申込の場合、本紙をお送り下さい。（Fax: 093(691)0252）

令和 年 月 日

会社・団体名 \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

所属 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ E-mail \_\_\_\_\_

装置見学希望 \_\_\_\_\_ 有 ・ 無 \_\_\_\_\_

備考：お申し込み状況によっては、各社の参加人数を制限させていただきます。予めご了承ください。また、お申し込み頂いた個人情報については、本セミナーに関する確認・連絡以外の目的には使用いたしません。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用及び、玄関、入り口での手指の消毒をよろしくお願いいたします。（消毒用アルコールを設置しております。）換気を行っておりますので、暖かい服装でお越しください。